

3. 4

終学活・学習タイムの活用について

1. 目的

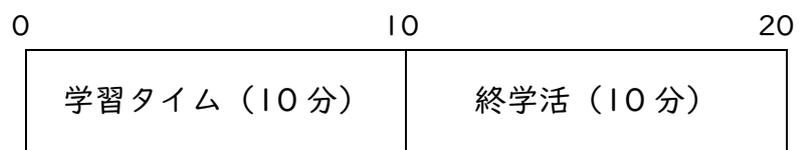
- (1) 授業のつまづきを支援して、基礎・基本の定着をはかる。
- (2) 学習タイムの時間を有効に活用し、学習習慣の定着をはかるとともに、授業のつまづきを支援する

2. 内容

(1) 各教科の日々の課題

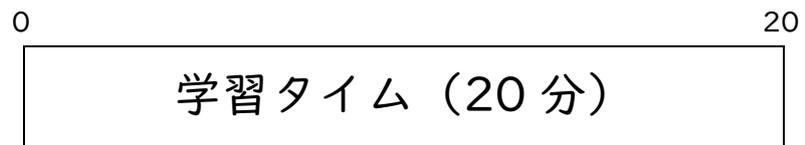
※ 終学活から学習タイムの時間を弾力的に活用し、学年や時期に合わせた活動とする

<基本型>



<学習タイム特化型>

- ☆学習文化委員主催の漢字テストや数学テストがある場合
- ☆単元テストに向けての学習など



<終学活特化型>

- ☆年度初め
- ☆文化祭や体育祭などの行事前



3. その他

(1) 学習タイム内で課題が終わらない生徒についての対応は以下の通りとする

- ※ 個別支援が必要な生徒については、個々のレベルに応じて取り組む範囲を設定し、放課後に学年団や支援員の指導のもと学習に取り組む
- ※ 家庭での学習が実施できる生徒については、次の日の朝までに個々で実施する